東部海浜開発事業についての疑問等

第12回　2007.7.14

指摘
- 他国の機関から中止を求められたらしいがその対応は（済12）
- 環境省の関与、要請
- 環境団体からの指摘事項（済12）
- 訴訟の経緯について（済12）
- 県外部監査人報告書について（済12）

会議のあり方
- 市民調査(学術調査)データの収集をどのように行うか
- 干潟を見る(観察会)（済4）
- 市が出した事業計画(資料)の内容について精査すべき（済8）
- ワーキンググループの提案1 環境2、事業、市街地との連携（済8）
- 会議の進め方、反対意見推進委員のヒヤリング結果に対しそれぞれ解決し問題点を精査し比較検討する（済8）
- 各委員への外部からのアプローチは慎重になるべき（済4）
- 精査する項目の評価方法（済12）
- 社会消費、投資型公共事業依存体質の改善は出来るか？（済12）

提案
会議の目的から外れるため削除
- 3R(reduce, ruse, …
- 姉妹提携都市の老人福祉を(介護予防、リゾート)、建設、可能か？
- 新たなマリンレジャー…

問題提起
- 開発しないことが自然を守ることなのか（済12）
- 問題提起 → 埋め立てが不要な理由（済12）
- 埋立が必要な理由？（済12）
- メリット、デメリット → 埋立てたらどうなる 最悪・最良（済12）
- 通信基地用地の部分返還の要請（済12）

現状
- これまでの環境調査の結果について（済12）

関連

泡瀬干潟の価値
- 干潟とは(定義)（済6）
- 希少生物はどれだけいるか（済6）
- 昔の干潟はどうだったのか（済8）
- 干潟に影響を与える要因（済12）
- 環境について・地元から見た価値・地域から見た価値(学術的価値)の整理が必要（済6）
- 今のままだと干潟はどうなる？（済12）

周辺環境
- 干潟北側(SAM's側)が議論から抜けている？（済12）
- 比屋根湿地の調査データ（済6）
- 下水道接続率向上のための活動内容と実績（済8）
- 浄化槽の状況（済6）
- 干潟への生活廃水流入（済6）
- 下水道の状況（済6）
- 現状での海岸の環境について（済6）
- 漁港の排水、ゴミ処理ヘドロ堆積（済8）

現計画の疑問
- 防災対策（済12）
- 防災対策は計画があるのか（済12）
- 環境保全対策はどのようなことが考えられているのか（済12）
- 平成元年の計画案からH7年に策定された現計画に至るまで4回の見直しがあるがその後11年間は見直しがされてないのは何故か（済12）
- 環境影響評価が正当に行なわれたか（済12）
- 米軍用地の共用使用地について（済4）
- 人工干潟は可能か？（済9）
- 本当に出島が良いか（済12）
- 海を生かせる環境を整え海を生かした地域作りとしているが陸地間の海域のよどみなど今より汚染がひどくならない根拠は？（済12）
- 大きさは適当なのか（済12）

関連　検証

土地利用
- マリーナの利用形態、想定利用料金、主な施設があるか（済12）
- 事業(リゾート施設、ホテル等)の需要予測（済12）
- 宅地は県外、外国向け（済12）
- 強風を防護する土地利用のあり方を再考する必要があるのではないか。（済12）
- 1275部屋のホテルの… セブン（済12）
- 教育研究施設はどのようなものを考えているのか？（済8）

効果
- 通信基地ではダメ？（済12）
- 県と市の間で結んだ協定書について(土地の利用や処分に関すること)（済12）
- 国の参画の正否は検討されたのか。（済8）
- 国が参画するまで認可されなかった理由（済8）
- 経済効果の試算はなされているのか？(根拠は？)（済8）
- 住宅用地や公共施設面積が大きくホテル等商業用地が少ないのに国際観光の形成、市の経済活性化につながる雇用創出が見込めるとしている根拠（済8）
- 何を持って雇用拡大なのか（済12）

市民負担
- 人工ビーチ等の各施設の維持費ごとの負担先と財源と金額(年間)は？（済12）
- 市民負担が少ないとしているが起債(税金)の負担は同市が負うもの、費用効果は同市に恩恵が得られるかを考える？（済12）
- 現在想定できる国・県の総事業費は？（済12）
- 必要となる金額はいくら、下水に区画整理等（済12）
- 事業計画の収支予想（済12）
- 人工ビーチ等による漁業への影響
- 事業推進時と中止時(現状利用)の場合とその各々の経済的価値(効果)の試算はされているか（済12）

課題

市の現状
- 財政負担のシミュレーション（済12）
- 現状の市の財政状況について（済7）
- 周辺の宿泊施設の稼働率はどうなっているか（済12）
- 周辺土地区画整理事業の計画人口ビルドアップ率（済12）
- 県総合運動公園の利用形態、利用状況（済12）

事例
検証
- 比屋根湿地は、出島と現海岸線との間に出現するであろうマングローブ湿地である。（済6）
- 事例の紹介(出島方式)（済12）
- 中城湾の他地域においての埋立て前後の環境調査データがほしい
- 新港地区の植栽されたマングローブ林の育成状況や現状(問題点など)（済12）
- 県総は工法や自然環境のモデルとなるところ。（済6）
- 新港地区の水路の水質、土壌データ（済12）
- 佐敷の埋立が中止されたが、背景・経緯・理由を知りたい。（済12）
- 自然型護岸の効果、改良点（済12）
- 他に似た事業はあるか(他の地域)（済12）
- 中城の他地域での状況は？(土地利用経済)（済12）
- 沖縄本島人工ビーチの状況(計画含む)（済8）
- モデルとなる地域はあるのか（済12）

国・県の役割
関連　関連

浚渫土砂
- 事業の大きな目的は浚渫土砂の捨て場となってないか（済6）
- ここじゃなきゃだめなのか（済12）
- 浚渫土砂量の年次計画はあるのか
- 浚渫土砂量と埋め立て必要量は見合っているのか（済6）
- 土砂はどれだけ利用できるのか？（済12）
- なぜ人工島埋立必要土砂量と浚渫土砂量がピタリと一致するのか（済12）
- 土砂の品質は埋立てに適している？（済12）
- 新港地区の浚渫土砂の処理方法としての代替案はないのか(泡瀬埋立て以外の方法)検討は？（済12）
- 何故FTZの浚渫が新港地区と同時に出来なかったか（済12）
- 埋立範囲を縮小することは可能か（済12）
- 国としての事業に対する意見（済4）
- 沖縄県としての本事業に対する意見（済12）
- 広域としての都市計画グランドデザイン（済12）

役割分担

新港地区
- FTZ浚渫の中止・変更はありうるか
- 新港地区ではダメ？
- 新港地区の計画(概要)はどうなっているのか？（済4）
- 新港地区の活用は可能か？ビジョンは？（済9）
- 新港地区の変化（済9）
- 新港地区の利用状況（済9）
- 現在の工事の進捗状況（済6）
- 環境への配慮のためにかけられた費用は？様々な環境対策費用等で当初の予算をオーバーするのではないか。またその負担先は？（済12）

市の権限
- 市の決定が国に反映されるのか（済12）
- 行政ルール上で市が事業に不参加の場合、何が起こる？（済12）
- もし国や県が埋立を中止した場合にも、東部海浜開発事業は継続されるのか。（済12）
- 市として、国への工事の一時中断要請を検討した事があるか（済12）
- 沖縄市の努力によって変更できるものとできないものに整理して議論する。（済12）
- 沖縄市長に埋立中止の要請の権限はあるのか？国と県が埋立を進められているが、市は埋立を中止することが出来るのか？（済12）

市の関連計画
関連
- 干潟周辺の道路駐車場の整備（済8）
- 交通渋滞、交通規制について（済12）
- 継続、持続、自立の方策（済12）
- 総合計画での東部地区の位置付け（済8）
- 沖縄市としての都市計画グランドデザイン（済8）
- 県総合運動公園との連携、スポーツコンベンションって何（済8）

中心市街地
- 埋立地と現市街地との連携計画はあるのか？(ドーナツ化現象を起こさないために)（済7）
- 中心市街地と役割分担（済12）
- 中心市街地との連携は？（済12）
- 地元商業施設との競合、共倒れ（済12）
- 街が発展する保障があるのか（済12）

環境の保全
関連
- ゴミ拾い！！地元の方の活動（済12）
- 干潟にある市の看板（済12）
- 干潟にゴミ設置（済12）

市民意識
- 守りたい自然資源・活用したい自然資源（済12）
- 市民が考える東部地区での好きな場所大切だと思うもの
- 市民の事業への理解度は
- 市民は今回の計画をどう考えているのか。これまでの意向調査の内容
- 東部海浜事業が完了したときそこでどんなことがしたいか（済12）
- 現状での市民の参加（済12）

市民の意見
- これまでの調査データなどのように容易に入手できるか？手法を考える必要がある（済12）
- 市議会での意見（済12）
- 最新のアンケートを取る（済12）
- 過去に行われた市民アンケートの内容(全文)、回答人数と回答数、前回の結果が知りたい（済12）

市民広報
- 興味のない市民への広報（済12）
- 市民への広報について現在の手法以外にやるべきことは（済12）